

表 6-1 米国での奴隷と自由人の人口構成 (1800-1860年)

	合計 (千人)	黒人 (奴隷)	黒人 (自由)	白人	合計 (%)	黒人 (奴隷)	黒人 (自由)	白人
米国全体 1800年	5,210	880	110	4,220	100%	17%	2%	81%
北部州	2,630	40	80	2,510	100%	2%	3%	95%
南部州	2,580	840	30	1,710	100%	33%	1%	66%
米国全体 1860年	31,180	3,950	490	26,740	100%	13%	2%	85%
北部州	18,940	0	340	18,600	100%	0%	2%	98%
南部州	12,240	3,950	150	8,140	100%	32%	1%	67%

解釈. 1800年から1860年で米国の奴隷数は4倍以上になった (88万から 395万へ)。同時に南部州の人口比はほぼ同じ (およそ3分の1) で、米国の総人口比は下がった (北部州の人口増がずっと速かったため)。**注:** 1860年には奴隷州はすべて南部州に含まれた: アラバマ、アーカンソー、ノースカロライナ、サウスカロライナ、デラウェア、フロリダ、ジョージア、ケンタッキー、ルイジアナ、メリーランド、ミシシッピ、ミズーリ、テネシー、テキサス、ヴァージニアの各州。**出所と時系列データ:** piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。